

令和3年度 事業概要



空港まちづくり本部

令和3年度 空港まちづくり本部 の目標

空港まちづくり本部では、HANEDA GLOBAL WINGS 第1ゾーンにおいて、着実な事業推進を図るとともに、「新産業創造・発信拠点」の形成に向けた取り組みを進め、大田区を含む地域の活性化及び国際競争力の強化につなげていく。併せて、第1ゾーン整備事業について、対外的な情報発信を行い、区民の理解がさらに高まるよう積極的な広報活動を実施する。

また、羽田空港の機能強化に伴う新飛行経路の運用に関しては、区民の生活環境や安全の確保を前提として、関係機関との連携を図りながら、空港と地域の共存共栄を目指す。

新型コロナウイルス感染症については、状況把握に努め、必要に応じて事業の進め方の見直しも検討していく。

個別目標

1 HANEDA GLOBAL WINGSのまちづくり

(1) 羽田イノベーションシティにおける公民連携事業の推進

- ◆「新産業創造・発信拠点」の形成を目指し、引き続き、公民連携により事業を推進する。
- ◆第一期事業については、事業成果についてモニタリングにより評価、分析、課題の抽出などを行う仕組みを作り、50年間にわたり区内波及を創出し続けるためのベースを構築する。
- ◆スマートシティモデル事業については、庁内や事業者と連携して、実行計画に基づいた事業の具体化に向けて取り組む。
- ◆区関係部署や事業者等と連携し、第1ゾーン整備事業の情報発信と理解促進に取り組む。

(2) 都市計画道路・公園・緑地などの整備及び憩いと賑わいのある空間創出

- ◆都市基盤施設の整備については、引き続き、土地区画整理事業の施行者であるURと緊密に連携し、関係者協議・調整を行い、事業の円滑な進捗を図る。
- ◆第2ゾーン河口部の多摩川親水緑地拡張整備については、関係機関等と協議・調整を進め、都市計画手続きや事業認可手続きの確実な進捗を図る。
- ◆公園づくり意見交換会等を実施し、都市計画公園の基本計画策定に向けた取り組みを進める。
- ◆公園整備・運営を担う事業者の公募手法の検討、公募資料作成及びこれに関連する協議・調整を進める。
- ◆河川空間のオープン化や憩いと賑わいの創出に向けた社会実験等を進めるとともに、その結果を今後の水辺の利活用の検討にフィードバックする。

2 羽田空港対策

- ◆羽田空港の機能強化に伴う新飛行経路の運用に当たり、国は区からの要望等を踏まえ、騒音軽減等の対策を講じているが、今後も、示された対策の確実な実施や、更なる対策の強化及び徹底とともに、適切かつ丁寧な情報提供や情報公開の充実を求めていく。
- ◆ゴーアラウンド等の従前からある課題に関して、引き続き騒音影響減少への要請等に取り組む。
- ◆羽田空港の運用に関する国の動向や対応等について、引き続き情報収集や分析に取り組み、地域や議会等への情報提供を継続して実施する。

組 織 図

空港まちづくり本部

令和3年4月1日現在



職 員 配 置 状 況

職 員 配 置 状 況

空港まちづくり本部

令和3年7月1日現在

所 属	職務名		一 般 技 術						小 計	嘱 託 員	非 常 勤	合 計			
	事務		土 木 技 術		建 築 技 術		機 械 技 術						電 気 技 術		
	一 般 事 務		土 木 技 術		建 築 技 術		機 械 技 術						電 気 技 術		
		うち 再任用		うち 再任用		うち 再任用		うち 再任用		うち 再任用		うち 再任用			
空港まちづくり本部	13	(0)	7	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	21	(0)	0	0	21
管 理 職	3	(0)	3	(0)							6	(0)			6
空港まちづくり担当	10	(0)	4	(0)	1	(0)					15	(0)			15

※管理職のうち2名兼務

事務分掌

空港まちづくり本部

令和3年4月1日現在

課・係(担当)名		分掌事務
空港まちづくり課	空港まちづくり担当係長	① 部の政策立案、事業執行方針、事業計画及び事業の進行管理に関する事 ② 部の事務事業の改善に関する事 ③ 行政組織及び職員定数に関する部の総括に関する事 ④ 部の事業に係る調査研究に関する事 ⑤ 議会に関する他部との連絡調整に関する事 ⑥ 部の庶務に関する事 ⑦ 予算及び決算に関する部の総括に関する事 ⑧ 他部との連絡調整に関する事 ⑨ 危機管理に関する事 ⑩ 議会に関する部の総括に関する事 ⑪ 空港対策に関する事(他の主管に属するものを除く。) ⑫ 空港跡地利用に関する事

予算

【事業概要】

- ・区民の生活環境、安全の確保を前提として、空港と地域の共存共栄を目指し、羽田空港対策に取り組めます。
- ・世界と地域をつなぐゲートウェイとして国内外のヒト・モノ・情報を呼び込むとともに、大田区のものづくり技術、優れた日本の文化などの魅力を発信する「新産業創造・発信拠点」の整備を進めていきます。

1 羽田空港対策 152万4千円

2 羽田空港沖合展開跡地利用の促進 3億4,513万6千円

羽田空港跡地のまちづくり

第1ゾーン整備事業

区では、公民連携による事業の促進と基盤施設整備の推進により、区内産業の活性化はもとより日本全体の経済成長に寄与するまちづくりを目指し、平成27年7月に、「羽田空港跡地第1ゾーン整備方針」を策定しました。整備方針では、国内外のヒト・モノ・情報呼び込むとともに、産業交流のための機能を集積させ、公民連携により「新産業創造・発信拠点」の形成を図ることとしています。

平成28年10月、この整備方針に基づき「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業（第一期事業）募集要項」により事業者を公募し、平成30年5月には、応募グループが設立した特別目的会社（羽田みらい開発株式会社）と事業契約を締結しました。令和元年には、この第1ゾーン（第一期事業用地）のまちの名称を「羽田イノベーションシティ」としています。令和2年7月にはまち開きし、9月から本格稼働となりました。今後、全施設開業に向けた取り組みを確実に進めていきます。

また、平成29年5月から、UR都市機構の施行による土地区画整理事業において、造成や道路などの都市基盤施設整備工事が進められています。令和2年5月に、一部道路の供用を開始し、7月には、羽田イノベーションシティの開業に合わせて、交通広場の供用を開始しました。引き続き、区は事業の進捗管理や関係機関との協議・調整を行い、都市基盤施設の整備等を進めるとともに、都市計画公園に関する意見聴取を実施しながら、基本計画策定や事業スキーム等の検討を行っていきます。

第2ゾーン緑地整備事業

多摩川沿いに、テラスや休憩施設、散策路などを整備した全長1.1kmの「ソラムナード羽田緑地」が、令和2年4月に全面開園しました。緑地の名称は、平成30年9月に実施した名称公募にて決定しました。さらなる河口部への親水緑地の拡張整備に向けて、令和2年度には緑地基本設計を実施し、今後、都市計画手続き等を進め、確実な事業進捗を図っていきます。



◆羽田空港国内線定期便数状況表

(令和3年2月ダイヤ)

空港名 \ 航空会社		JAL 日本航空	ANA 全日本空輸	SKY スカイマーク	ADO 北海道 国際航空	SNJ ソラシドエア	SFJ スター フライヤー	計
1	新千歳	32	28	16	24			100
2	女満別	6			6			12
3	稚内		2					2
4	紋別		2					2
5	中標津		2					2
6	釧路	6	2		4			12
7	帯広	8			6			14
8	旭川	8			6			14
9	函館	6	6		4			16
10	青森	12						12
11	三沢	8						8
12	大館能代		4					4
13	秋田	8	10					18
14	庄内		8					8
15	山形	4						4
16	大島							0
16	八丈島		6					6
17	名古屋(中部)	4	2					6
18	富山		8					8
19	能登		4					4
20	小松	12	8					20
21	大阪	30	30					60
22	関西	6	10				10	26
23	神戸		4	14				18
24	南紀白浜	6						6
25	鳥取		10					10
26	米子(美保)		12					12
27	出雲	10						10
28	石見		4					4
29	岡山	10	8					18
30	広島	16	18					34
31	岩国		10					10
32	山口宇部	8	6				6	20
33	徳島	12	8					20
34	高松	14	12					26
35	高知	10	10					20
36	松山	12	12					24
37	北九州	8					22	30
38	福岡	34	34	22			16	106
39	熊本	16	10			10		36
40	長崎	12	8	6		8		34
41	佐賀		10					10
42	大分	12	8			8		28
43	宮崎	12	10			16		38
44	鹿児島	16	12	10		10		48
45	奄美	2						2
46	那覇	24	22	12				58
47	宮古	2	2	2				6
48	石垣	4	4					8
49	久米島							0
	計	390	366	82	50	52	54	994

* 各航空会社の時刻表による

◆羽田空港国際線定期便数一覧

※発行日現在、国際線は新型コロナウイルス感染症の影響で大幅な減便となっているため、便数等は記載していません。

時間帯	区分	国・地域	都市	
昼間時間帯	アジア	韓国	ソウル（金浦）	
		中国	大連	
			北京（首都）	
			北京（大興）	
			青島	
			上海（浦東）	
			上海（虹橋）	
			広州	
			深圳	
		香港	香港	
		台湾	台北（松山）	
		タイ	バンコク	
		シンガポール	シンガポール	
		インドネシア	ジャカルタ	
		フィリピン	マニラ	
		ベトナム	ハノイ	
			ホーチミン	
		インド	デリー	
	オセアニア	オーストラリア	シドニー	
			ブリスベン	
			メルボルン	
	北米	アメリカ	シアトル	
			ポートランド	
			サンフランシスコ	
			サンノゼ	
			ロサンゼルス	
			ミネアポリス	
			シカゴ	
			デトロイト	
			ニューアーク	
			ニューヨーク	
			ワシントン	
			アトランタ	
			ダラス	
			ヒューストン	
			ホノルル	
			カナダ	トロント
				バンクーバー
			欧州	フランス
	イギリス	ロンドン		
	ドイツ	フランクフルト		
		ミュンヘン		

時間帯	区分	国・地域	都市
昼間時間帯	欧州	イタリア	ミラノ
			ローマ
		ロシア	モスクワ（シエレメチェボ）
			モスクワ（ドモジェドヴォ）
			ウラジオストク
		フィンランド	ヘルシンキ
		スウェーデン	ストックホルム
		デンマーク	コペンハーゲン
	中東	トルコ	イスタンブール
	22か国・地域		48都市

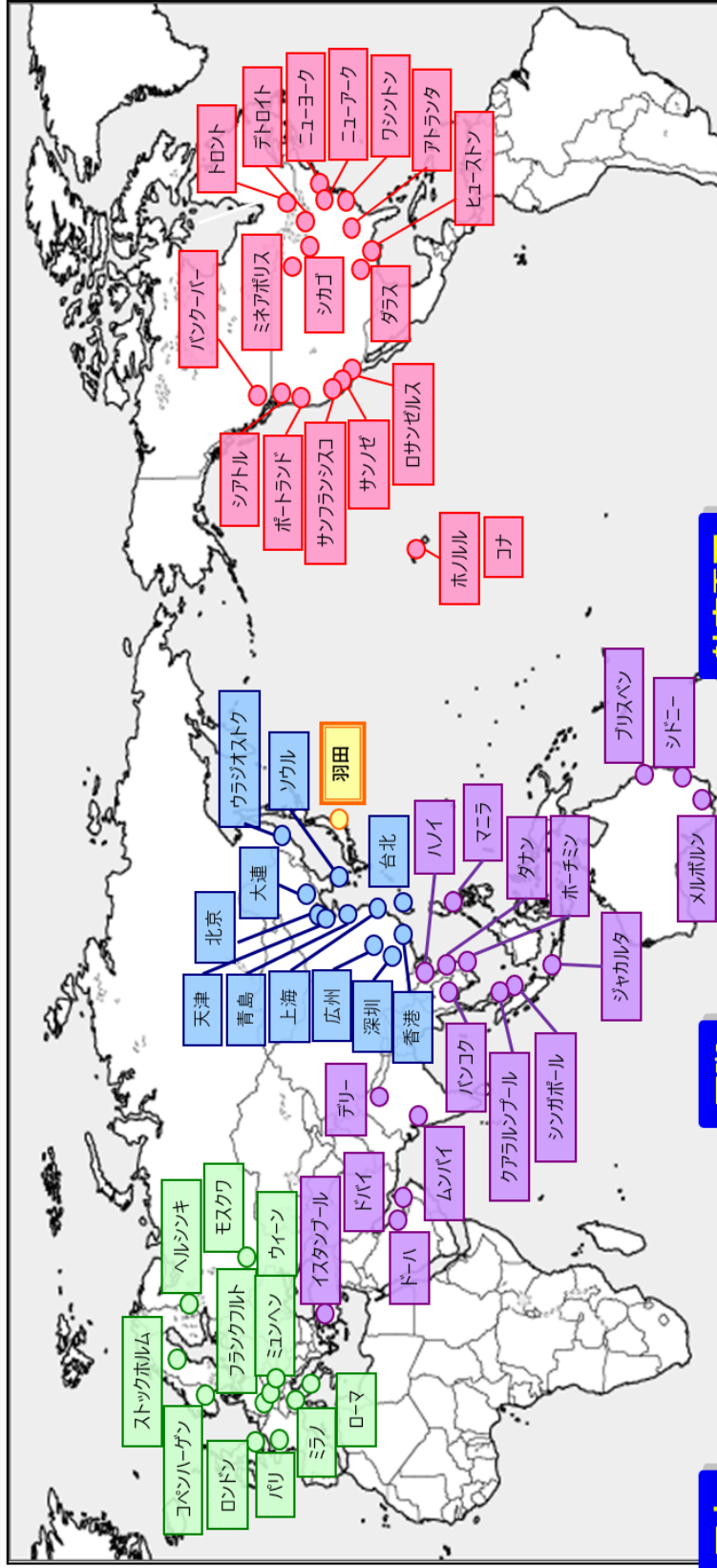
時間帯	区分	国・地域	都市
深夜早朝時間帯	アジア	韓国	ソウル（仁川）
		中国	天津
			上海（浦東）
			上海（虹橋）
		香港	香港
		台湾	台北（桃園）
		タイ	バンコク
		マレーシア	クアラルンプール
		シンガポール	シンガポール
		インドネシア	ジャカルタ
		フィリピン	マニラ
		ベトナム	ホーチミン
			ダナン
		インド	デリー
			ムンバイ
	オセアニア	オーストラリア	シドニー
	北米	アメリカ	サンフランシスコ
			ロサンゼルス
			ニューヨーク
			ホノルル
			コナ
	欧州	フランス	パリ
		イギリス	ロンドン
		ドイツ	フランクフルト
		イタリア	ミラノ
		オーストリア	ウィーン
	フィンランド	ヘルシンキ	
	中東	カタール	ドーハ
		アラブ首長国連邦	ドバイ
21か国・地域		29都市	

（令和2年10月末時点）

羽田空港のポテンシャル

羽田空港の数字

(東京航空局「管内空港の利用概況集計表」等より)



国内

- 就航都市数 **49都市**
(令和3年2月)
- 年間旅客数 **2,784万人**
(令和2年)
(76,266人/日)

国内+国際 3,097万人

国際

- 就航都市数 **56都市**
(令和2年10月)
- 年間旅客数 **313万人**
(令和2年)
(8,570人/日)

航空需要

- 世界の空港別旅客数ランキング(2019) **5位**
- 羽田空港の発着枠 **48.6万回/年間**
- 訪日外国人旅行者数 **412万人**
(令和2年推計値)

参考

※上の就航都市圏等は令和2年10月末時点のもので、新型コロナウイルス感染症の影響により、現在運休・減便となっている路線もあります。

◆羽田空港の乗降客数（令和2年）

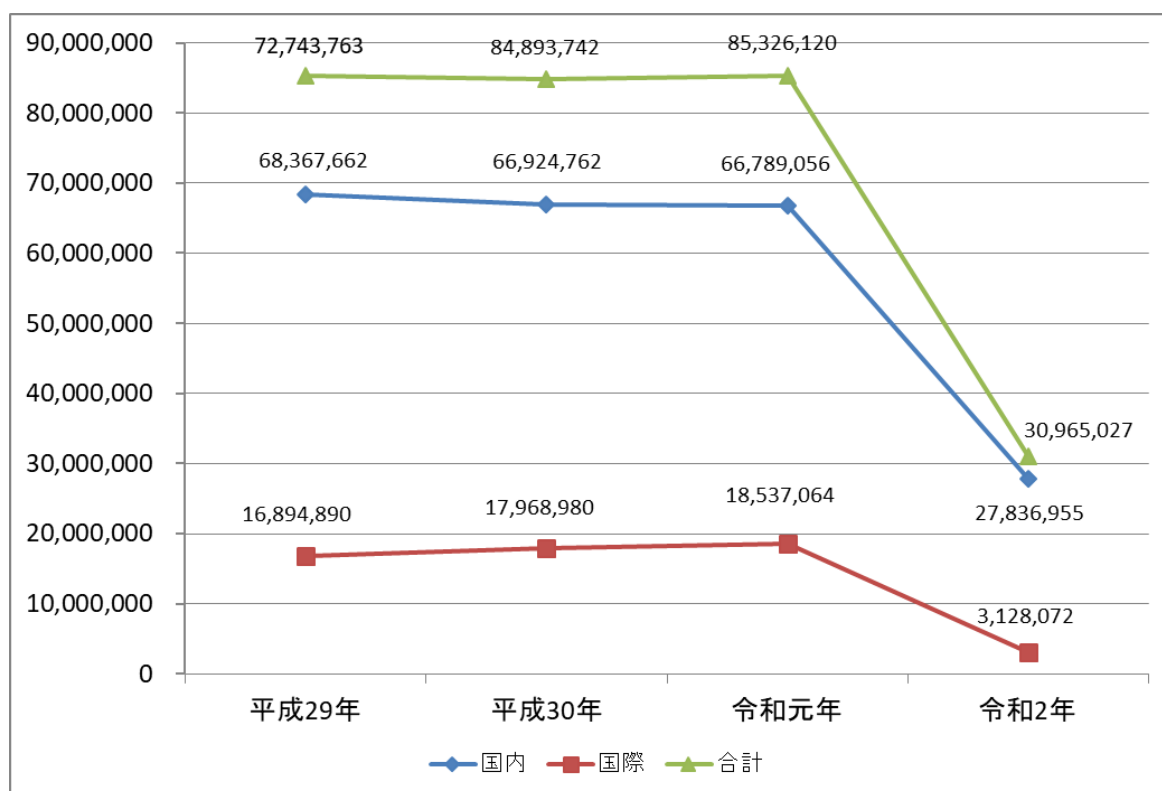
単位：人

	国内	国際	合計
1月	5,376,555	1,483,398	6,859,953
2月	4,912,737	1,022,249	5,934,986
3月	2,496,031	324,418	2,820,449
4月	478,067	27,826	505,893
5月	332,438	13,506	345,944
6月	1,028,601	17,579	1,046,180
7月	1,600,681	31,947	1,632,628
8月	1,676,368	40,042	1,716,410
9月	1,961,772	34,262	1,996,034
10月	2,625,647	37,272	2,662,919
11月	3,039,358	38,303	3,077,661
12月	2,308,700	57,270	2,365,970
合計	27,836,955	3,128,072	30,965,027

東京航空局「管内空港の利用概況集計表」から作成

◆羽田空港の乗降客数推移（平成29年～令和2年）

単位：人



国土交通省「空港管理状況調書」等から作成

◆羽田空港貨物取扱（令和2年）

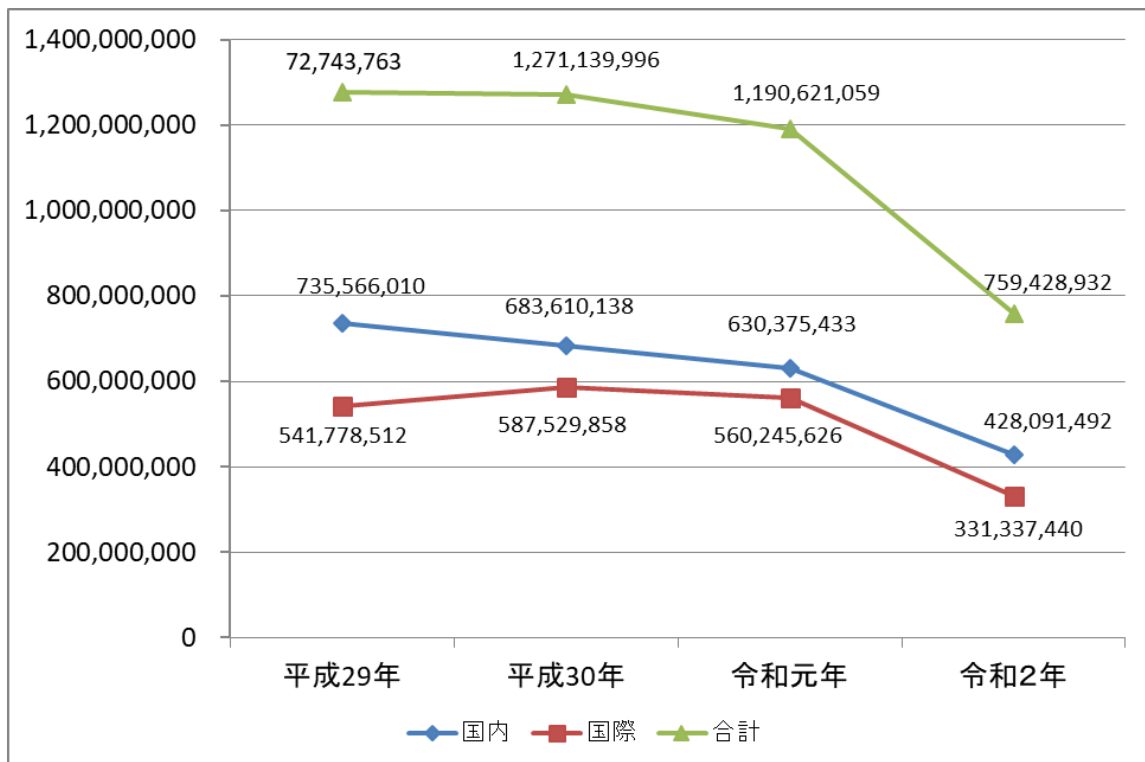
単位：kg

	国内	国際	合計
1月	46,765,451	44,929,394	91,694,845
2月	47,651,364	44,703,333	92,354,697
3月	48,040,353	40,557,660	88,598,013
4月	24,866,930	14,314,650	39,181,580
5月	20,184,617	15,735,438	35,920,055
6月	25,728,785	17,397,821	43,126,606
7月	35,717,510	20,303,905	56,021,415
8月	31,752,764	21,490,067	53,242,831
9月	29,391,807	22,892,928	52,284,735
10月	36,198,218	26,737,132	62,935,350
11月	36,162,576	29,946,494	66,109,070
12月	45,631,117	32,328,618	77,959,735
合計	428,091,492	331,337,440	759,428,932

東京航空局「管内空港の利用概況集計表」から作成

◆羽田空港貨物取扱推移（平成29年～令和2年）

単位：kg



国土交通省「空港管理状況調書」等から作成